

令和8年8月25日

愛知教育大学記者懇談会加盟社
名古屋教育・医療記者会加盟社 各位

学校現場の実態に即した ICT 活用支援で教員養成を高度化

～県内 54 市町村の教育委員会調査をもとに、学生・大学教員の ICT 活用を支援～

【本件のポイント】

- ・愛知県内の教育委員会対象の調査により学校現場の ICT 環境を把握
- ・教育実習前の実践型 ICT 体験会を実施
- ・大学教員向けマンツーマン ICT 相談会を実施

【本文】

愛知教育大学 教職キャリアセンター ICT 活用等普及推進統括部門は、学校現場の ICT 環境の実態把握と、その結果を活用した教員養成の高度化を目的として、教育委員会を対象とした調査や学生・教員への ICT 活用支援に取り組んでいます。

愛知県内の小中学校では、市町村ごとに使用している端末 OS 等が異なることから、2025 年度に、県内 54 市町村の教育委員会を対象としてアンケート調査を実施しました。本調査により、端末 OS（iPadOS、ChromeOS、Windows）やクラウドサービス（GoogleWorkspace、Microsoft 365 等）、学習支援ツールの導入状況等を把握し、学校現場における ICT 環境及び活用実態を整理しました。

また、本学は名古屋市教育委員会、NTT ドコモビジネス株式会社及び株式会社 NTT ドコモとの教育 DX 推進に関する連携協定に基づき、教育データの分析等を通じた学校現場の実態把握にも取り組んでいます。

本学では、これらの調査で得られた知見をもとに、学生向けの実践的 ICT 教育や大学教員向け ICT 活用支援を企画・実施することで、学校現場の実態に即した教員養成及び ICT 活用支援につなげていきます。

■学生向けの実践的 ICT 教育

本学では、学生・教職員の ICT 活用促進を目的とする ICT 活用支援拠点「こらぼ」を設置しています。こらぼでは、上記のアンケート調査結果を踏まえ、学生が学校現場の ICT 環境を理解し、活用できるよう支援しています。

具体的には、大学の授業において、実習先で利用されている端末 OS や学習支援ツールを体験できる ICT 体験会・ガイダンスを実施しています。また、授業とは別に、教育実習を控えた学生を対象として、実習先の ICT 環境に応じたカスタマイズ型 ICT 体験会も実施しています。

これらの体験会では、

- ・実際の実習予定自治体の端末 OS やツール構成を事前に把握
- ・実習先で使用される機器やアプリに合わせた操作練習

を行うことで、実習や将来の授業実践に必要な ICT 活用指導力向上を目的としています。特

に、近年多くの学校で導入が進んでいる Chromebook、iPad については、GIGA スクール環境の中で学生が触れる機会が少ないという課題があり、本取組によりそのギャップの解消を図っています。

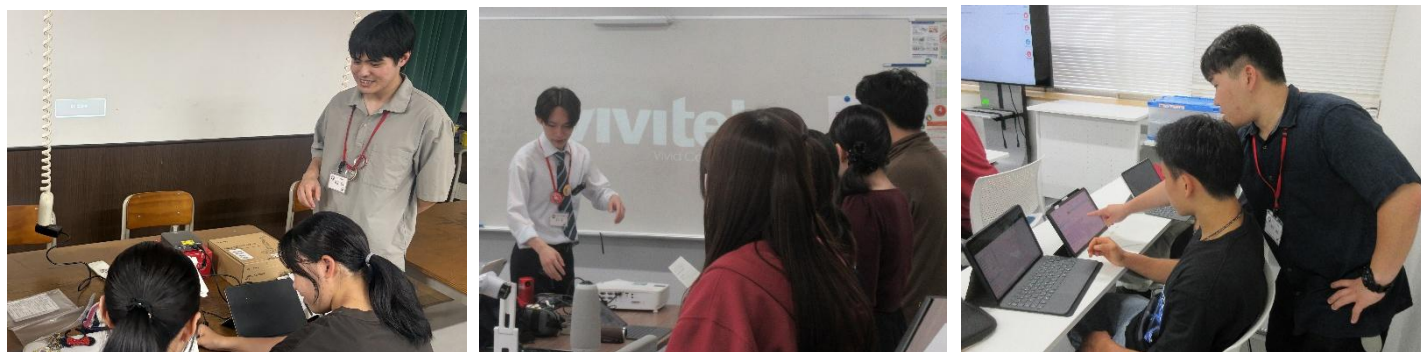
■大学教員向け ICT 活用支援

学生向けの活動に加え、教育 DX の進展や学校現場における ICT 活用の高度化を踏まえ、大学教員による授業実践のさらなる充実を支援するため、大学教員を対象としたマンツーマン形式の ICT 相談会を実施しています。

本相談会は、個別対応形式で、デジタル学修基盤を活用した授業設計、学校現場で活用されているツールの理解促進等、参加教員のニーズに応じた支援を行っています。また、学生 ICT 支援員※が授業においてサポートを行う等、授業実践に直結した継続的な支援体制も整備しています。

※学生 ICT 支援員は、本学の ICT 活用支援拠点「こらぼ」で募集・登録し、ICT に関する研修会や自主学習等を通じて ICT 活用指導力を身に付けた学生です。

学生 ICT 支援員による学習支援ツールのガイダンス・活用支援



今後は、本学学生や教員向けに実施している ICT 活用支援の成果やノウハウを活かし、地域の小・中学校教員を対象とした ICT 活用相談会の実施も予定しています。教員養成大学として、地域の現職教員の ICT 活用指導力向上を支援し、教育 DX の推進に貢献していきます。

問い合わせ先

愛知教育大学 学務部
教務企画課 教育高度化支援係

Tel: 0566-26-2717

Fax: 0566-26-2160

E-mail: kyoiku-kikaku@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

発信元

愛知教育大学 総務・企画部
総務課 広報室 広報・渉外係

Tel: 0566-26-2738 Fax: 0566-26-2110

E-mail: kouhou@m.auecc.aichi-edu.ac.jp